

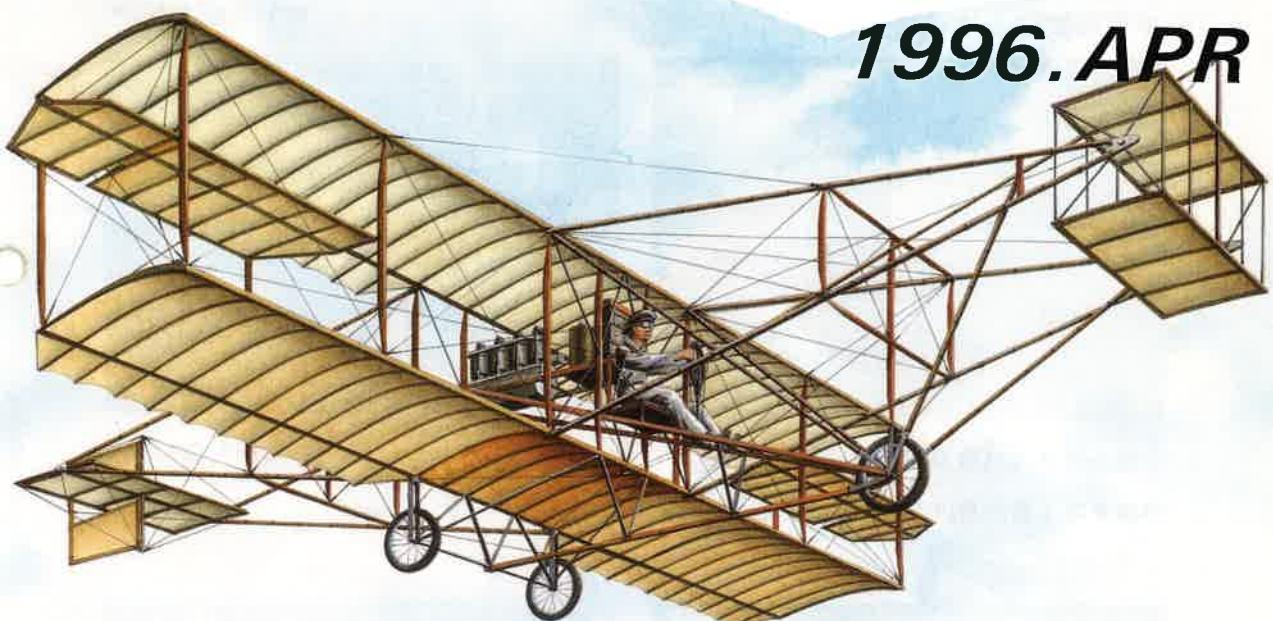
WING NEWS'

HONDA FLYING CLUB



HONDA FLYING SCHOOL

1996.APR



Curtiss Model D (Early type)

Country of origin: U.S.A. 1909

Type: One-seat appropriate aircraft.

Powerplant: One Curtiss E-4 50hp 1500r.p.m. 4-cylinder inline water-cooled engine. (late type)

Curtiss E-8 100hp Vee8 (90°).

Dimensions: Wing span 9.12m (30ft 0in), length 9.45m (31ft 1in).

Service: 1909.

*単位lb(エルピー)
ポンドです。

コングラッチュレイションズ

教官から
ひとこと

● 実地試験合格



小林英樹さん（自家用操縦士）

平成8年1月29日(月) JA3937

自家用操縦士実地試験合格おめでとうございます。これからはホンダフライングクラブの“ライセンサー”として、安全なフライトと技量のレベルアップに務めてフライトを楽しんで下さい。

伊藤教官



比留間孝佳さん

平成8年3月11日 JA3937

おめでとうございます。家の事情、仕事の都合で実地申請が1年余り伸びてしましましたが、よくめげずにがんばりました。これからは、となりの席から文句を言われることもありません。空を楽しく飛んで下さい。

一人で飛ぶと色々と勉強になることが多いと思いますが、初心を忘れず安全に。

石戸教官

● ファーストソロ



内海 工さん

平成 8 年 3 月 11 日 JA3934

1 年程前よりそろそろソロですね…。と、いいいつも、いつもソロ近くなると訓練に来なくなり、教官が忘れかけた頃ふらっと来社、また黙々と独りで飛ぶため訓練をする人。プレッシャーもようやく克服、見事念願のソロに出る事ができましたね。おめでとうございます。

大坂教官



神谷 朗さん

平成 8 年 3 月 14 日 JA3934

苦労が大きかった分「感動」も大きい。「高いか低いか、エアスピート、アライン」と口にしながら、目からうろこが落ちたような、また初単独飛行とはとても思えないような安定した飛行のできで、チェックも感動しました。

フライトは、クロスチェック等楽でない作業の積み重ねです。ですからこそ、楽しいのだと思います。この余勢をかけて、一層研究して腕を磨いて下さい。ほんとうにおめでとうございました。

本田教官

平成 8 年度

ホンダフライングクラブ年間行事予定

H 8 5 / 3 GWバーベキュー大会

5 / 26 安全講習会・クラブ総会・懇親会

8 / 2 見学会 懇親会 (JALシミュレーター等)

10 / 5 安全講習会・前夜祭

10 / 6 クラブ競技会

(予備10 / 13)

12 / 7 講演会・クラブ忘年会

H 9 2 / 23 寒中クラブミニ競技会

3 / 20 見学会

その他

ロングナビゲーション アイランド・ライト H 8. 7. 22 ~ 9. 30

(8 / 11 ~ 8 / 18 を除く)

ホットスプリングフライト H 9. 2 月

日光紅葉フライト 秋期

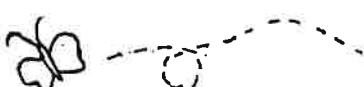
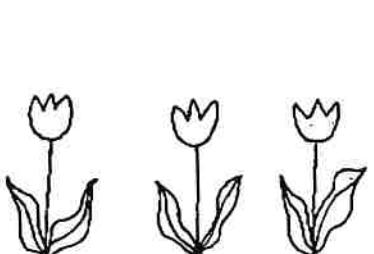
夜間飛行訓練サービス 冬期

花見フライト 春期

* 事情により変更される場合もあります。御了承下さい。細部はその都度御連絡致します。

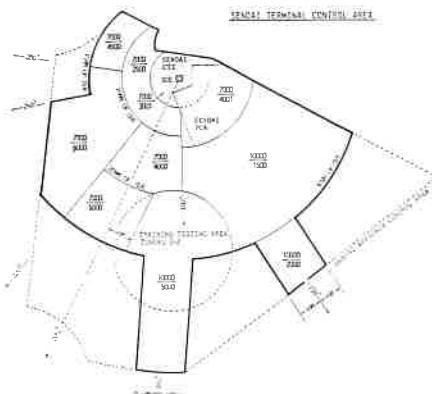
空飛ぶ仲間が集まります。ふるって御参加下さい。

また、こんな行事をやってみたい！などのアイデアはどしどしお寄せ下さい。





NOTAM



仙台TCA



- ・仙台にTCAが出来ました。(3/28~)

周波数 121.025MHz

呼出符号 「仙台TCA」

- ・南紀白浜空港のRWYが移動・延長しました。
旧と新の滑走路をまちがえないように十分準備していって下さい。

長崎空港にグランド周波数が使用されます。

周波数 121.6MHz

呼出符号 長崎グラウンド

春といえばやっぱり「お花見フライト」ですね！

3月下旬から4月中旬はお花見シーズンです。空から名所めぐりをしてみませんか。飛行料金は15%割引。お友達やご家族と一緒に、混雑する自動車道の上をスイスイと桜でピンクに染まった公園や山を見に行きましょう。豪勢ですね。

- ・期間 H8.3下旬~4月中旬
- ・割引 15% (1時間以上飛行した場合)
- ・経路 特に指定なし

(モデルルート：本田Ap→川越・喜多院→吉見百穴→森林公園→秩父・美の山→長瀬→

寄居町：円良田湖→熊谷桜堤→吹上元荒川→北本石戸宿→本田AP約1時間)

FAAからCAB事業用操縦士へ（後編）

No.1842 小野田 康晴



MSGT FRANK GREGES
KC-10 FLIGHT ENGINEER
344TH ARS
23 APR 1994

教官のアドバイスを元に、自分がフライトに自信を持てる様になった秘伝の一部をご紹介します。

「A/WとTGL」「BIF」のイメージ・トレーニングは、週2～3回実施。「A/WとTGL」は紙レーター（紙のシミュレーター）のパネルを持って屋上へ行き、離陸から着陸まで実機同様に実施します。但し強風時や降水時はフライト出来ません、又腕の痛みや肩こりにご注意下さい。「BIF」は紙やプラ板で、DG・ADF・VORの計器を作り、手動式ですが本物同様に動く様にします。これを使ってホーミング、インター・セプト、大宮NDBを使って30°カット帰投法、パターン・フライト、異常姿勢からの回復等をワンセットで週2～3回実施していました。「NAV」については、自分でコースを決めログを作成し、イメージ・フライトすることがとても重要です。短時間でログを作成する練習と工夫が大切で、私はこれに最後まで苦しました。

イメージ・フライトに慣れて来たら「風が強い日」、「VISが悪い日」等、自分に意地悪な条件を想定して「A/WとTGL」、「BIF」、「NAV」に対応してみます。このイメージ・フライトは、Y教官流に言うとドライ・スイム、これをしっかりとやっておけば、明日の気圧配置からどんな事がフライトに影響する要素になるか、そして風はどちらから吹くのか、NAVやTGLでのWCAはどうか、A/Wのエリアキープはどうすれば良いか、と前の日にイメージ出来る様になって来ます。勿論、当日の気圧配置が予想と違うことはよくありました。I教官いわく、頭の中のフロッピーを、天気に合わせて変えることが出来るようになるのです。

また、「NAV」は訓練生共通の悩みの種だと思いますが、「こういう状況になったらこうしよう」という判断をすぐ実行できる様、工夫が必要と思います。判断力の弱い私は何枚ものカレンダーの裏紙「計画の段階でWXがこうだったら、こうしよう」とか「飛行中にこうなったら、こうしよう」というものを、さらに「NAVのコツ」、「AEISの通信要領」、「アプローチの要領」等を書き出して壁に貼っておりました。どんな形であれ、知識の吸收は「あれっ、どうだったけ?」と思った時にすぐ確認できる事が重要だと思います。後まわしにしたら、本当に記憶から抜けて行ってしまうと思います。ちなみに、「本田エアポートの諸元」は図入りでトイレに貼っておりました。その他NAVについては沢山の工夫が必要なので、是非先輩クラブ員・スクール生の方にお尋ね下さい。

最後になりますが、私が訓練を通して人間的に少しでも成長したと思って下さる方がいるとしたら、それだけでも私は嬉しく思います。教官・社員・クラブ員・スクール生の皆さん、ワンちゃん達、私が合格できたのは、皆さんのおかげと知っています。特に伊藤教官、山本教官にはお世話になりました。

私の耳には残っています。教官が私のために力一杯怒鳴っている声が。私の瞼には焼き着いています。夕陽に照らされたR/W 1 4 の数字が近づき、1 7 2 の影が序々に大きくなり、やがてメイン・ギアと影が一つにつながった瞬間が。

—終り—





立川航空祭

No.5521 荒川 洋治
No.5413 尾崎 和行

平成7年11月12日移動性高気圧に覆われた日曜日、立川基地で航空祭が開かれました。

この立川航空祭にホンダフライングクラブ、ホンダオーナーパイロットクラブメンバーによる6機の地上展示が色を添えました（6機ともホンダを基地の機体）。

マイナーな航空祭だけに込み合わず入場者はゆっくり見学、体験されていたようです。

わずかですがウイングニュースの見学者への配付もおこなわれました。



地上展示中の 6機



タワーの下の待機室から観閲式を見るメンバー

観閲式



海上保安庁スカイバード (グッピー) の展示



ホンダオーナーパイロットクラブよりの
展示機JA3436

クラブの愛機紹介

特別編

会津のホテル 御宿 東鳳 濑谷パイロット



ある雪の日、ふと見るとエプロンに雪をかぶった変わった形の飛行機が在りました。機体の上にエンジン、おなかはソリ型、まさしく水上機です。早速パイロットの瀬谷さんにお話を伺いました。

Q. 今日本田にきた目的は？。定置場は猪苗代湖ですか。

A. まさか、定置場は仙台のサウスエプロンです。約5年になります。年間飛行時間は約20時間ほどなので、今回はパイロットの慣熟訓練の為にきました。雪で足止めされましたね。

Q. どんな機体ですか。

A. 今、日本には2機だけなんです。この機体は4人乗りですが仕様によっては6人乗りにもなります。エンジンもスロットルも頭上にあります。

Q. 普段はどこで訓練しているのですか。

A. 猪苗代湖や最上川、利根川などですね。約50cmの波でTGLは出来ません。白波が立つ位ですね。その代わり横風着陸がありません。波で読めるし、だいたい全方向が滑走路として使えますからね。

Q. 陸上機と水上機の運用上の違いは？。

A. 水上では翼の上を歩いて乗り降りします。桟橋があると良いのですが、砂地にザアーと乗り上げて係留する時もあります。3回のTGLで機体の中に10~20lの水が溜るの

で、7箇所あるドレインコックで水抜きをします。

Q. 手順や訓練課目で独特なものはありますか。

A. まずグラッシャー ウォーター ランディング、文字どおり鏡のような水面への着水です。高度感覚が無くなるのです。あとラフ ウォーター ランディングといって、波のある水面への着水も行ないます。NOSE UPでFULL STALLに近い状態で着水します。水上機は頭から波を被ると潜ってしまう場合があるのです。

「水上機は爽快ですよ」と、快く話してくれた瀬谷さんありがとうございました。



独断で選んだ航空図書ベストム

「エアバスA320はなぜ墜ちたか」 「SKUNK WORKS」

No.5648 高瀬 明彦

数カ月前に講談社から日本語版が発行された「エアバスA320はなぜ墜ちたか・パイロットのせいか、飛行機のせいか」(ミシェル・アスリーヌ著)は、事故機の機長自身が渾身の筆をふるった異色の力作です。旅客機の機長が書いた本のなかでは、全日空OBの「機長のかばん」やスイス航空現役機長の「機長の決断」がよく読まれているようですが、私見では「エアバス」は「決断」の10倍、「かばん」の100倍以上面白いと思います。事故調査委員会メンバーの異常な言動の記録などは文筆に関しては素人の筆者ならではの迫真の（悪く言えば即物的な）描写が続き、読者はただ驚くばかりです。

もとより、最新航空機は多分野にまたがる科学技術の産物であり、現代テクノロジーの結晶ともいえる存在ですから、純粋な技術論に関する限り、門外漢が口をはさむ余地は皆無でしょう。強烈なエリート意識を持つ専門家の中にはパイロットをも門外漢とみなす人がいますが、これも故なしとしません。しかし、科学技術といえども無色透明の独立体ではなく、特定の文明社会の意志的選択の一形態に過ぎない訳ですから、その社会を構成する人々の批判的検討の対象となるのは当然です。まして、旅客機の場合、乗客は好むと好

まざるにかかわらず、その生命を機長に委ねるしかないのであるから、シップの設計思想やフェイル・セイフ・システムに多大な関心を寄せるのは至極ナチュラルな成り行きです。

私もA320には以前から個人的に興味があり、機会を見つけては、ラインパイロットの方々に意見を聞いてみました。さすがに実際にA320の運航を担当している方々の口は堅かったのですが、不安はないのかとの問い合わせに、ある機長が「ええ、もう大分慣れましたから」と物静かに答えられたのには、質問者のこちらがかえって妙な気分になってしまいました。最も率直にコメントしてくれたのは欧州の某航空のA310の機長で、彼は「A320には絶対乗りたくない」と断言したうえで、A320の操縦桿（サイド・スティック）は「何もないよりはマシなだけの代物」と言い放っていました。設計陣がどんな科学的根拠を示して、その優秀さや安全性を力説しようとも、A320に対してこれほどまでに侮辱的言辞を与える操縦士がいるという事実は決して等閑視してはならないと思います。

なお、私の独断と偏見によれば、「エアバス」より約30倍楽しめる本は「SKUNK WORKS」（ベン・リッチ著）です。昨年の正月にロサンゼルスの書店に新刊扱いで平積みしてあったのを覚えていますが、いまだに日本語版は出ていないようです。著者は冷戦の時期に長らくロッキード社の偵察機開発責任者の地位にあった人物で、U2からSR71を経てF117Aに至るまで、冷戦期の情報収集活動で常に圧倒的優位にあった米空軍の機密事項の数々が赤裸々に綴られています。乗機U2が撃墜されてパラシュート降下中だったパワーズが別のパラシュートを目撃していた話や新型高速偵察機で西に向かって飛行中に太陽が西から昇るのを見た話、レーガン大統領のオリエント・エクスプレス構想（マッハ5の旅客機）が発表された時に非科学的極まりない絵空事だと著者が激怒した話、ステルス機をポラロイドカメラで撮影したらどんな画像になるかなど、興味深いエピソードも満載されています。英語圏の出版物には鶲の目、鷹の目、（非英語圏の出版物には盲目同然）の日本の出版社のことですから、すでに大手のどこかが版権を取得しているのかも知れませんが、航空物は訳者起用さえ一苦労でしょうから、本書の日本語版が書店の店頭に並ぶのは当分先のような気がします。

ホンダエアポート周辺のおいしい店

No.15



平日サービスランチ11:30~13:30 (日)14:30まで

定休日月曜日 川越市元町1-13-7 ☎0492-2-0332



川越市内の札ノ辻、時の鐘の近くにあります「幸すし」をご紹介します。

この2階の50畳あまりのお座敷を囲んでの椅子席が並ぶお座敷カウンターがお薦めです。平日サービスランチの「くすの木弁当」、「にぎり鮨」は各1,000円で目玉商品となっております。なお、「くすの木弁当」は数に限りがありますのでお早目にお出かけ下さい。日祭日でも山吹弁当(2,000円)が用意されています。

その他、川越でも一、二を競う立派な会席料理と御座敷もあります。川越市内を観光案内される機会があれば、デートスポットまたは家庭サービスの場として銘木の香る落ち着いた雰囲気はきっとお気に入られると思います。

一度御利用されたらいかがでしょう。

新入会員紹介

フライングスクール

5655 矢島英雄 H8. 2. 24

フライングクラブ

1919 村田省造 H8. 1. 17

USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

5月中に切れる方	6月中に切れる方
石井 静雄 H8.5.13	相田 雄一 H8.6.5
島袋 健 H8.5.17	小田 晃穂 H8.6.9
堀内 元就 H8.5.10	神長 光夫 H8.6.21
宮沢 和広 H8.5.10	早川 憲治 H8.6.28
	林 和之 H8.6.21
	森川 洋 H8.6.5

●申請に必要なもの

住民票	1通
練習許可申請書	1通
①申請書の住所は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。	
また、欄外に捨印を押して下さい。	
写真（インスタントは不可）3.5cm×4.5cm	
②写真の裏側にかならず記名して下さい。	
印鑑（シャチハタ不可）	
申請諸費用	3,200円

●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮内内科（有楽町交通会館）	03-3211-4845
中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル4F）	03-3452-4468
国際空港診療所（羽田空港全日空到着ロビー近く）	03-5757-1122

【個人で操縦練習許可書をお取りになった方へのお願い】

個人で操縦練習許可書の申請を行っているスクールの方は、管制区内での操縦練習の許可申請で個人の練習許可番号及び有効期限が必要となりますので、是非お早めに本田航空運航部まで御連絡下さい。TEL 0492-99-1115

学 科 講 習 会

5月		6月	
日付	科 目	日付	科 目
10日(金)	気 象 - 2	2 日(日)	運 航 一 般 - 2
12日(日)	運 航 一 般 - 1	9 日(日)	工 学 - 3
19日(日)	F I F - 1	14日(金)	法 規 - 3
24日(金)	通 信 - 3	23日(日)	空 中 操 作 - 1
26日(日)	空 中 操 作 - 4	28日(金)	航 法 - 5

講習時間／18:00～21:00

場 所／本田航空教室

学科講習携行品

航空法規：航空法 AIM 1／50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172取扱法又は訓練用飛行規程、システムスタディ

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター

1／50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方

ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本

航空特殊無線：電波法規 無線工学

※「VFR交話法」は、4月中に更新し発売する予定です。

クラブ員の皆様へ

- ・H 8.4.7(日)9:00~16:00に本田APにて「スカイ&アウトドア プレイフェスティバル」が開催されます。当日飛行場周辺は混雑が予想されます。また、ラジコンとモーターパラグライダーの飛行が予定されています。飛行制限等、詳細は決まり次第クラブルームに掲示いたします。御協力をお願いします。どうぞ見に来て下さい。
- ・フライトプラン・NOTAM等が入手できる「SATターミナル」が4月よりバージョンアップします。プランファイル後の変更・遅延が可能になり、全国のNOTAMが入手できるようになります。操作は簡単、御自由にお使い下さい。
- ・平成8年（1月～12月）のクラブ会費の支払いお忘れでないでどうか。御確認下さい。

ウィングニュース 137号

発行者／埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1
本田航空株式会社内
ホンダフライングクラブ事務局
Tel 0492-99-1115㈹ 〒350-01
表紙イラスト／板橋 繁男

HONDA

FLYING CLUB

本田飛行俱樂部
Honda Flying Club
Honda Motor Co., Ltd.
ホンダ・モーター・カンパニー
www.honda.com